

# ●●● | RM&FP NEWS LETTER



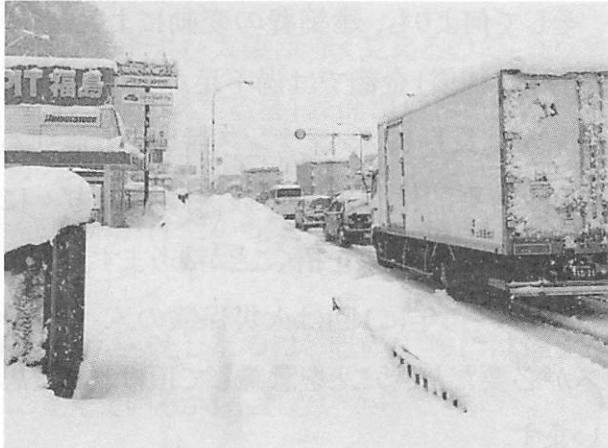
リスクマネジメント＆ファイナンシャルプランニング

2014年 冬 第91号 By FP Compass

## ◇災害列島日本2014

今年の日本は、様々な災害が発生し各地に大きな爪痕を残しました。

まず、2月には関東甲信越地方に2週続けて大雪が襲いました。



特に、記録的な積雪量114cmを記録した甲府では、陸の孤島状態になり、物流が止まつた山梨県内では食料や燃料などが不足しました。

8月には集中豪雨が多発しました。

京都府福知山市や兵庫県丹波市などで記録的な集中豪雨が発生しました。



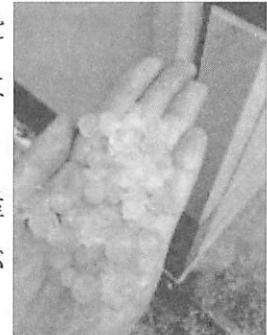
その後に、今度は広島市を継続的な豪雨が襲い、大規模な土砂災害により70名以上の方々が犠牲になりました。

7月30日から8月26日にかけて、台風11号12号および前線と暖気流により日本の広範囲で発生した豪雨について気象庁が「平成26年8月豪雨」と名称を定めています。

南陽市でも7月10日未明に吉野川が氾濫し1200戸以上の家屋が浸水被害となりました。

8月22日には天童市と東根市の一部でひょうによる被害が続出しました。

家屋の屋根や車両の屋根など、今でも被害報告が舞い込んできます。



2014年はまた台風の当たり年となり、今年発生した地球上の台風の中で最も強い「台風19号」が猛威を振るいました。

「台風19号」の中心気圧の低さは900hPaという、歴史上まれに見る低い数値になりました。

この数値は日本のみならず世界中に衝撃を与えるました。

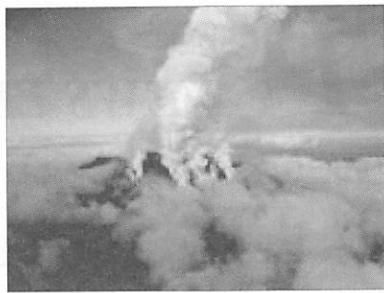
台風19号は、本州を横断するコースをとり、広い範囲で大雨や暴風となりました。



また今年は火山の噴火による災害も発生しました。

皆様ご存じの御嶽山です。

57名もの尊い命を奪った今回



の噴火は大きなインパクトとして日本中に報道されました。

熊本県の阿蘇山などでも噴火が発生しています。

また山形の蔵王山でも火山性微動が報道され、一躍全国に報道されました。

これからスキーや樹氷のトップシーズンを迎える蔵王では大きなマイナスイメージが付いたのではと危惧しております。

11月22日には長野県白馬村を震源にM6.7、最大震度6弱の「長野県北部地震」が発生し、約1300戸もの建物に損害が発生しました。



あらためて、日本は噴火や地震が多い国だと再認識させられた年でした。

思い出せば、10年前も災害が非常に多く、清水寺で発表された漢字は「災」でした。



これらの予測不可能な自然災害に対する保険の代表格は火災保険です。

しかし、火災保険や火災共済の中には、前述の水害や、地震・噴火・津波などの自然災害に備えた補償内容となっていないのも多く見受けられます。

また、住宅ローンなどに付随して長期の一時払火災保険の契約も多いです。

しかし、20年～30年以上も前の契約では、約款も古く、自然災害に対する補償が全く無いか、あっても満足な補償が得られないことが想定されます。

そして何よりも、建築費の変動により、当時の保険(補償)金額では過不足が生じます。

保険は長期にメンテナンス無しで放置することは結果的に契約者や被保険者の方々に割の合わない結果を招くことがあります。

最低でも5年に1回は火災保険のメンテナンスが必要だということを意識して頂ければと思います。

#### 山形県内の活断層



断層帯名	想定マグニチュード	発生確率30年以内
山形盆地断層帯	M7.8	北部:0.002%～8% 南部:1%
新庄盆地断層帯	東部:M7.1 西部:M6.9	東部:5% 西部:0.6%
長い盆地断層帯	M7.7	0.02%以下
庄内平野東縁断層帯	M7.5	ほぼ0～6%

## 陽子の瓦版

初めまして、 AFPの後藤陽子と申します。

今度、 RM&FPニュースの原稿の一部を担当することになりました。

今回は陽子という名前にかけて太陽の話をしたいと思いますのでご愛読よろしくお願ひいたします。

### ◇夕焼け空はなぜ赤い

昼間青空の中に見えていた太陽が、 西の地平線に沈む頃、 太陽は赤くなり、 空も夕焼け空に変わります。

でもなぜ沈む太陽は赤く見えるのでしょうか？ 太陽とは「燃てる星」表面温度は6,000度もあり強い光を出しています。

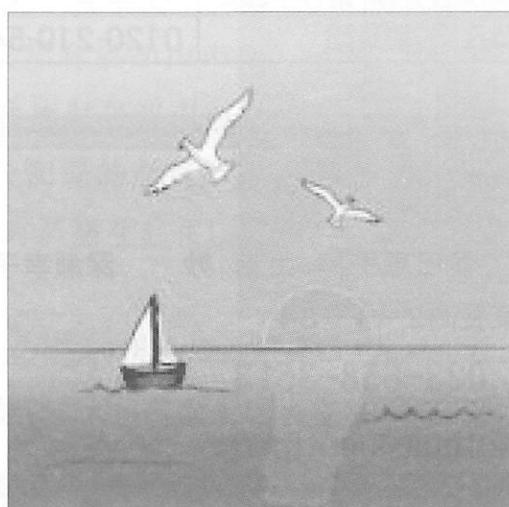
この光が青空から降り注ぎ人間が見ると白く見えます。

人間が…としたのは、他の生物には違う色に見えているかもしれないからです。

太陽光の中には色々な色の光が混ざっていて、 全てが混ざると人間には白く見えます。

ここで、私たちの住む星「地球」を考えてみましょう。

地球の表面には1万メートルもの空気の層があります。



地球をバレーボールに例えると、 空気の層はシール1枚分程度しかありません。

そして太陽の光はその空気の層を通り抜け地上に届いています。

太陽が頭の上にある昼の頃は、 シールの厚み分の空気を通りますが、 日没の頃になると太陽は私たちの真横に位置しています。

そうすると光はシールの横から当たる事になり、 何センチもシールの中を通って初めて目に届く事になります。

空気の中には水分・塵などの色々な物が含まれていて、 光が通るのを邪魔します。

空気の中には水分・塵などの色々な物が含まれていて、 光が通るのを邪魔します。

太陽光には色々な色の光が混ざっていると書きましたが、 その光を分けたのが「虹」の色です。

そのうち、 青い光ほど空気の中を通るのを邪魔されやすく、 逆に赤い光ほど通り抜けやすい性質を持っています。

そのため、 日没の頃の様に空気の中を長〜く通ってこなければならなくなると、 青い光は途中で邪魔されて横道に逸れ、 赤い光だけが目に届くようになります。

だから、 夕方の太陽は赤く見えるのです。

それでは、 邪魔された青い光は何処に行つたのでしょうか。

日本で夕焼けを見ている時、 西の地域の空を青くしている光こそが届く事が出来なかつた青い光なのです。

### ◇2015年カレンダープレゼント

今年は、 かわいいわんちゃんのカレンダーをセレクトしました。 可愛がって下さいね。

## ◇FPフォーラムin山形

11月3日に山形テルサにて開催された「FPフォーラムin山形」に参加をしてきました。

今回の講演者は「井戸美枝」さんで、「これから身につける社会保障制度のしくみ～ライフプランのエッセンス～」という題目で講演されました。

江戸美枝さんは以前にも山形のFP協会継続セミナーの講師も努めて頂いた事もあり、その時の話の内容が大変良かったため、今回も聞いてみたいと思い、当社の後藤と二人で参加をした次第です。

井戸さんはCFPの資格とともに社会保険労務士なので、公的年金を含む社会保障制度の知識はまさにプロフェッショナルです。

最初に、日本の平均寿命は伸びているものの、健康寿命はあまり変わらない話。

2001年男性の平均寿命は78.07歳、健康寿命は69.4歳、女性の平均寿命は84.93歳で健康寿命は72.65歳です。

2010年男性の平均寿命は79.55歳、健康寿命は70.42歳、女性の平均寿命は86.30歳、健康寿命は73.62歳です。

健康寿命からの余命は男性が約9年、女性

が約13年と長く、お金もかかります。

将来に備えるお金の準備するには3段階、貯蓄・投資・民間保険、企業保障、社会保険で考えるとのこと。

また、年金の受取を遅らせて繰下げすると、年8.4%で年金額を増やすことができます。

医療の話もあり、入院時の平均在院日数が1996年の32.8日から2011年には17.9日と短くなっていること。

高額療養費制度も2015年1月に改訂の動きがあり、収入区分3から5と細分化されます。

最後に投資の話で長期投資、資産クラスと時間の分散投資を勧めていました。

## ◇年末年始休日のご案内

年末年始の休日は以下のようになります。

**平成 26年12月30日(火)～**

**平成 27年 1月 4日(日)まで**

損害保険各社の「事故」発生時の連絡先

(携帯でも使用可、365日24時間対応)

当社では、恐れ入りますが休日中留守番電話対応となり、1月5日(月)以降に各担当者から連絡、または訪問をさせていただきます。

あいおいニッセイ同和	0120-024-024
三井住友海上火災	0120-258-365
損保ジャパン日本興亜	0120-256-110
セコム損害保険	0120-210-545

発行者 有限会社 FPコンパス

武田幸夫 大木隼人 西塚英樹 後藤陽子 多田恵子 土赤 妙 深瀬幸子

〒994-0063 山形県天童市東長岡2-1-34

**TEL 023-658-3512 FAX 023-658-3513**

E-mail postmaster@fpcompass.co.jp